

令和元年10月定例会議案

久喜市教育委員会

議 案 目 録

- 議案第58号 久喜市武道外部指導者の委嘱について
議案第59号 江面第一小学校と江面第二小学校の統合に伴う今後の
対応について

議案第58号

久喜市武道外部指導者の委嘱について

久喜市武道外部指導者について、別紙のとおり委嘱することについて議決を求める。

令和元年10月24日提出

久喜市教育委員会
教育長 柿沼光夫

議案第58号 「久喜市武道外部指導者の委嘱について」の別紙資料につきましては、人事案件であるため非公開です。

議案第59号

江面第一小学校と江面第二小学校の統合に伴う今後の対応
について

江面第一小学校と江面第二小学校の統合に伴う今後の対応について、
別紙のとおり決定したいので議決を求める。

令和元年10月24日提出

久喜市教育委員会
教育長 柿沼光夫

江面第一小学校と江面第二小学校の統合に伴う今後の対応について

1 学校の適正規模・適正配置を推進する目的と基本的な考え方

- ・小規模化の著しい学校の教育環境を改善するため、学校統廃合を進める。
- ・学校を統合する場合は、新たな学校として設置し、新校は原則として既存の学校施設を利用する。
- ・学校統廃合にあたっては、関係学校の保護者、地域住民等との相互理解を図ったうえで推進する。

2 現 状

- ・令和3年4月1日に江面第一小学校と江面第二小学校を統廃合し、統合による新たな学校を現在の江面第一小学校の位置に設置する方針である。
(平成31年3月19日 久喜市教育委員会において方針決定)
- ・両校の統合に伴う「新校設立準備委員会」を設置し、協議を進めている。
⇒準備委員会は5月27日に設置し、委員数は20人。
関係学校の保護者・地域住民の代表者、学校教職員（校長・教頭）、学校運営協議会の委員、学識経験者（両校の元校長）で構成。
学校に関係する代表者が参画しており、会議はこれまで3回開催。
- ・新校にふさわしい教育環境を整備するという観点から、教育委員会では、統合までに江面第一小学校の施設の改修が不可欠であると考えており、準備委員会の委員からも、委員全員の総意として、強く要望されている。
⇒学校施設の改修等は、準備委員会からの要望もあり、実施内容について委員との合意形成が必要となっているが、その基本的な考え方について、本年7月に了承を得た。現在は、整備内容の細部の調整を図っている。
- ・市議会令和元年9月定例会にて、地元の園部副議長より江面第一小学校の改修を求める一般質問あり。「令和3年度までに計画的な改修を進めること」を教育部長から答弁している。

3 統合に向けた今後の対応

【両校の統合に向けた合意形成と諸手続きの流れ】

- ・ 令和元年11月19日（※予定）
準備委員会において、新校の名称（案）の決定・新校基本計画（案）の承認
- ・ 令和元年12月25日（※予定）
教育委員会において、学校設置条例改正案・新校基本計画策定の審議・議決
- ・ 令和2年2月
学校設置条例改正案を市議会に上程（※新校基本計画を参考資料で提示）
⇒令和2年3月に議決を頂ければ、例規上でも両校の統合が正式に決定。

【教育環境を改善するために行う学校施設の整備】

- ・ 統合前の令和2年度中に、管理・普通教室棟の修繕工事を実施予定。
⇒工事に向けた実施設計が必要であり、本年度一般会計の11月（6号）補正で設計業務費を予算要求している。工期は約4ヶ月を要し、業務完了見込みは令和2年5月となるため、債務負担行為を設定する考えである。当該修繕工事は、必要な工期を鑑みると、児童が長期間学校にいない夏季休業期間中に実施する必要がある。
- ・ 令和3年度に特別教室棟の大規模改造工事を実施予定。
⇒当該工事に伴う設計業務費を令和2年度当初予算で予算要求する予定。

4 参 考

- ・ 教育施設の改修は、国庫の補助率が通常 1/3 のところ、学校統廃合に伴う改修では、1/2 が適用となる場合がある。
- ・ 埼玉県内の他市町村では、春日部市、川島町、幸手市の事例がある。いずれの市町においても、統合後の新校として使用する学校施設について、多額の費用を投じて施設の改修等を行っている。また、全国的には、既存施設の改修だけでなく、統合に伴って新たな学校施設を整備している事例も多くあり、「統合して良かった」と受け止めてもらえるような、教育環境の整備を図っている状況である。